

八戸LNG基地の竣工式について

記者各位

当社(社長:西尾進路)は、昨日3月12日(月)に八戸LNG基地の竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。
八戸LNG基地は、2005年9月の着工後、昨年12月に第一船目のLNG内航船を受け入れ、本年2月下旬に総合試運転および設備の法定検査を終了し、3月1日(木)より営業運転を開始しております。
同基地は、2007年度以降LNGの需要増大が見込まれる北東北3県で、初めての天然ガス・LNG供給拠点となります。

記

1. 八戸LNG基地の概要

(1)所在地： 青森県八戸市大字河原木字宇兵衛河原8番3号
(新日本石油(株)八戸油槽所跡地)

(2)敷地面積： 約2万㎡

(3)設 備：

- ・貯蔵設備 LNGタンク(4,500キロリットル×1基)
- ・受入設備 専用岸壁(全長150m)
- ・気化設備 毎時2トン×3基
- ・払出設備 LNGローリー積載ゲート 3レーン

(4)供給能力：年間約6万トン

2. 竣工式の様子(左から、(株)NIPPOコーポレーション 代表取締役副社長 三宮 克弘様、八戸市長 小林 眞様、資源エネルギー庁 電力・ガス事業部ガス市場整備課長 廣實 郁郎様、青森県知事 三村 申吾様、八戸製錬(株) 代表取締役社長 前田 敏様、当社社長 西尾 進路)

以上



 『新日本石油の天然ガス事業の取り組みについて』(PDF:2.4MB)